

2020年9月26日



ディレクターの新たな活動機会
『ディレクティブ』
実施の手引き

新規事項
オンラインディレクティブ
追加版



公益社団法人日本フィットネス協会

GFI 再興委員会

1. はじめに

JAJFA では、GFI の普及に努めているなか、エグザミネーを「GFI の生みの親」として、エグザミネー自身が GFI の認定講習会及び認定試験を開催できる制度『エグティブ』を新設しました。そしてこのほど、ディレクターがアクティブに「GFI の育ての親」として活動するための制度『ディレクティブ』を新設しました。

<オンラインディレクティブの拡充展開について>

ディレクターが「GFI の育ての親」として活動するための制度『ディレクティブ』がスタートして数年が経ち、4 つのアクションが展開しています。しかしながら、新型コロナウイルス感染予防のためグループエクササイズ指導の機会は制限され、ディレクティブの展開も難しくなっています。そこでコロナ禍において3密を避けながらディレクティブを実施する方法として、インターネットを活用したオンライン方式でのディレクティブを拡充することとしました。ディレクティブをオンラインで行うことにより、ディレクターの活動機会の創出=GFI の研鑽機会が創出されることとなります。

2. ディレクティブは4つのアクションで構成

ディレクターとしての技能はもとより、ディレクター各位が培ってきた実績や得意分野等を反映できるように、『ディレクティブ』は次の4つのジャンルで構成します。このうち、『Director's セミナー』と『GFI スキルアップセミナー』のオンライン化を新規導入します。

アクション① 『Jラーニング』(eラーニング) へのコンテンツ提供。

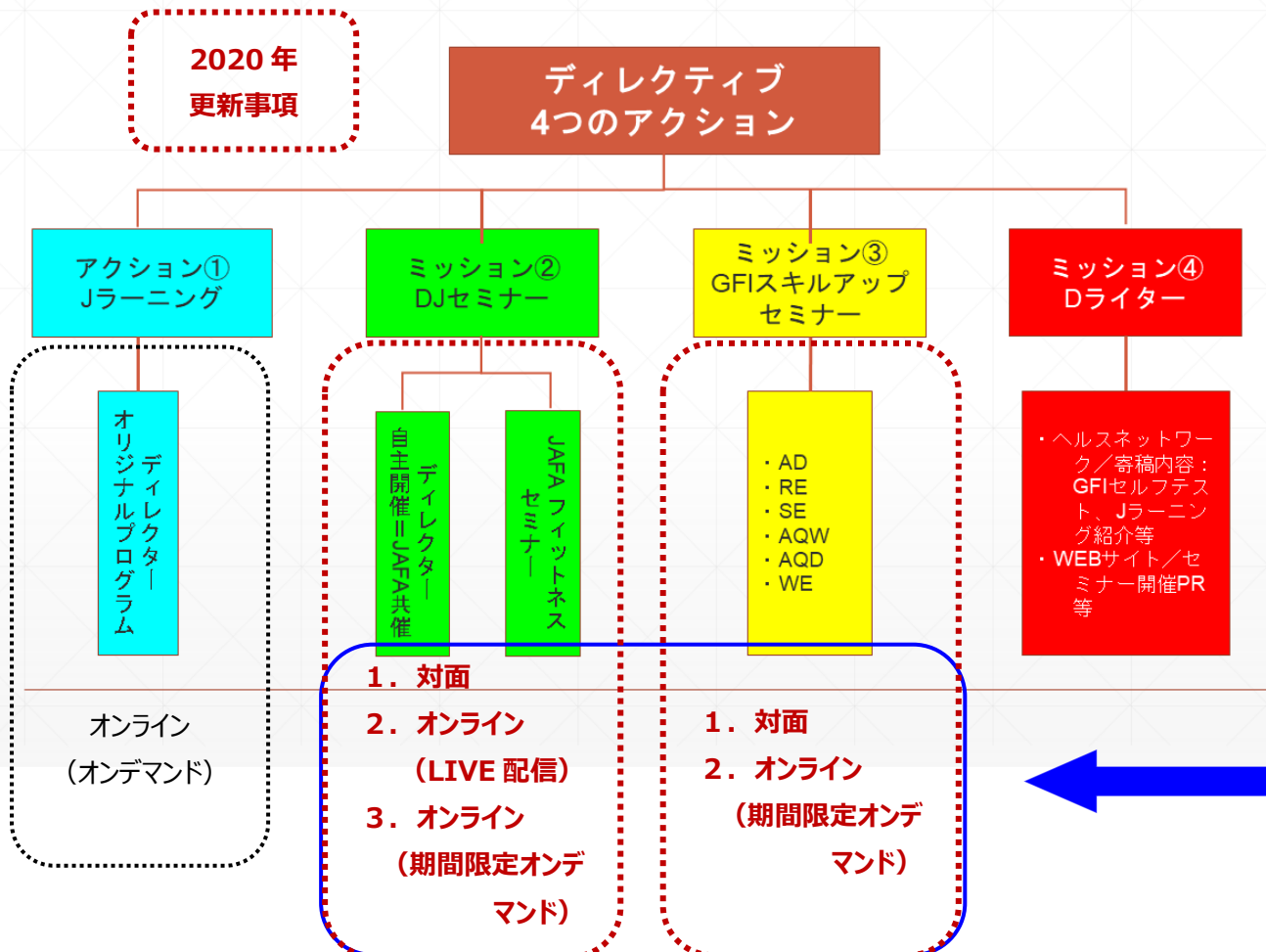
アクション② 『Director's セミナー』(研修会・講習会) の開催。

⇔ オンライン化 導入

アクション③ 『GFI スキルアップセミナー』の立案・実施。

⇔ オンライン化 導入

アクション④ 『Dライター』ヘルスネットワーク、WEBサイト等への寄稿。



★ディレティブの展望

『ディレティブ』は4つのアクションで構成していますが、指導者を取り巻く環境の変化やICT（情報通信技術）の発展に伴って、新たなアクションが設けられたり、レギュレーションがアレンジされる可能性があります。ディレティブはディレクターとJAF A、そして恩恵を受ける会員やGFIにとってWIN-WINで有意義な制度であることを目指してまいります。

※インターネットを介したディレクターによる「通信講座」も検討しております。

1. アクション① 『jラーニング』とは

インターネットを活用した学習・研修機会であるeラーニングを、JAF A独自のシステムとして「自楽習」を展開していますが、ディレクターが作成したオリジナルプログラムや指導技能が学べるコンテンツとして『jラーニング』と名づけたシステムを設けます。

『jラーニング』には次の2種類のコンテンツがあります。

- (1) 短編集／ショートコンテンツ … 10分～20分の動画を3～4編構成したもの
- (2) 長編／ロングコンテンツ … 60分～90分の動画。

<特徴>

- ①Jラーニングは「短編集」と「長編」の2種類。短編集は関連性のあるテーマを3～4編で構成します。（他のディレクターの動画とカップリングする場合も有り。）
- ②Jラーニングのラインナップは、GFI6種目の研鑽に関連した内容としますが、すでにディレクターが展開しているプログラムを主題にした内容でもかまいません。
- ③jラーニングの視聴申込（決済）は、eラーニング業者サイト「いいまなぶ」にて行います。（購入後に付与されるパスワードにて閲覧が可能になります）
- ④視聴はパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットでも可能です。
- ⑤視聴期間は30日間。自分のタイミングで、どこでも何回でも視聴可能です。
- ⑥GFI単位を付与します。短編集・長編ともに時間等に応じて更新単位を付与します。

<時間、視聴料（予価、税別）、単位数の目安> ※「いいまなぶ」をベースに設定しています。

- ・30分未満 2,000円 1.5
- ・60分未満 4,000円 2.5
- ・90分未満 6,000円 3.5

2. 『jラーニング』の流れ

次の手順にしたがってjラーニングへエントリーすることができます。

- ①テーマを設定 … 種目、対象者（レベル）、効果、狙い、時間等を決めてエントリーシートへ記入。エントリーシート（後頁の11ページ参照）は、JAF AのWEBサイト内にあるディレクター専用ページからダウンロード可能。
※エントリーシートに代わる記入フォームを、ディレクター専用ページに設ける予定です。
- ・備考/Jラーニングとしてアップするプログラムのテーマは、GFI6種目に関することが原則ですが、例えばピラティスはRE、ヨーガはSEの要素を含むとしてエントリーしていただけます。

②プログラム作成 … エントリーシートの内容に基づいたプログラムを立案。

- ・備考／1人で短編集：4編を作成してもOK。
- ・JAF Aが販売しているエクササイズツール（グライディングディスク、ボール、ストレッチバンド、のびのび君など）だけでなく、手軽に入手できるものであれば、その他エクササイズツールや生活用品（タオルやペットボトル等）を使用しても大丈夫です。（ただし、ツール販売＝営利目的となる内容は不可）

③撮影及び機材 … 原則として「自撮り」にてお願いします。スマートフォンや家庭用ビデオカメラなどで撮影してください。高画質である必要はありませんが、被写体やエクササイズの内容が確実に視認できるようにしてください。アングルは正面からを基本としますが、内容に応じて斜め撮り、接写、俯瞰などアレンジしてください。

- ・備考／無背景かスタジオでの撮影が望ましい。

被写体は明るめのウェアを着てください。（黒などダーク系のウェアの場合は、視認しにくく場合があります）

被写体（モデル）はディレクター本人であることが原則ですが、GFI有資格者であれば他者に出演していただいてもOKです。（ただし出演の交渉や契約はディレクターが行ってください）

★自撮り以外の方法

- ・JAF A事務局（会議室）にて撮影することも可能です。デジタルビデオカメラやスタッフ等、無料に対応いたしますが、業務時間外となりますので事前の確認・調整が必要となりますので、ご相談ください。
- ・「いいまなぶ」の運営会社である東京システムハウス（東京都品川区西五反田）にて、休日であれば無料で撮影することも可能です。また、都内であれば指定の場所に赴いて無料で撮影することも可能です。事前の確認・調整が必要となりますので、ご相談ください。

④「ラーニング」への申請 … 必要事項を記入したエントリーシートと、撮影した動画データを「ディレティブ実施委員会」（JAF A事務局内）へ提出してください。

⑤「ディレティブ実施委員会」にて内容を確認

OKの場合 … eラーニング業者（東京システムハウス）へデータを送り、文字入れ（テロップや注釈等）の作業に対応していただきます。

NGの場合 … 「ディレティブ実施委員会」から修正ポイント等をフィードバックします。

【注意事項】

- ・名称やプログラム内容は、著作権の及ばないこと。
- ・音楽を使用する場合は、著作権の及ばないこと。
音楽著作権が及ばない楽曲を入手する方法としては、無料の作曲アプリなどを用いて自主制作することがすすめられます。

3. 『jラーニング』の収支（1件あたり）

エントリーや審査料、文字入れ作業などjラーニングへアップロードするための費用はかかりません（撮影時に生じた費用は、ディレクターの自己負担となります）。

視聴料金（予価）の配分は、以下となります。（1件あたり）

・時間	視聴料（税別）	配分（業者50%、ディレクター30%、JAF A20%）
30分未満	2,000円	業者1,000円、ディレクター600円、JAF A400円
60分未満	4,000円	業者2,000円、ディレクター1,200円、JAF A800円
90分未満	6,000円	業者3,000円、ディレクター1,800円、JAF A1,200円

★ディレクターの配当金は、年度末（3/31）に締め切り、翌々月の10日（5/10頃）に指定の銀行口座へ振り込みます。

1. アクション② 『Director's セミナー』とは

ディレクターが独自に立案・開発したプログラムや指導技法を学ぶための講習会を、ディレクターとJAF Aが共同で開催する制度で、2つの開催形式があります。

<開催形式>

■（形式1）ディレクター自主開催＝JAF Aとの共同開催

■（形式2）JAF Aフィットネスセミナー（JAF A主催講習会とカップリング）

両形式ともに、開催時のセミナー名称は、ディレクター自身がネーミングします。

※「Director's セミナー」は制度の名称ですので、告知等に記載しない場合があります。

セミナーの名称には、ディレクターのオリジナリティを反映してください。

なお、「Director's セミナー」を開催するためには、対象者、テーマ、セミナーの特徴などを記入するエントリーシート（jラーニングと共通）の提出および審査が必要となります。

<講座のタイムスケジュールは3パターン>

講座の所要時間等は、原則として以下の3つのパターンとなりますので、指定のタイムスケジュールに基づいてプログラム作成してください。

①レッスン 60分/1.5単位/受講料：一般3,000円、会員2,000円

②ワークショップA 90分/2.0単位/受講料：一般3,500円、会員2,500円

③ワークショップB 120分/2.5単位/受講料：一般4,000円、会員3,000円

※受講料は、JAF A主催の講習会より少し低く設定し、かつ一般と会員の料金差を大きくしていません。また受講料は予価とし、諸事情に応じて変更する場合があります。

2. 『Director's セミナー』（JAF Aとの共同開催）のメリット

「ディレクター自主開催」「JAF Aフィットネスセミナー」とともに、JAF Aとの共同開催とすること

で、次の利点が得られます。

- ①GFI、ACSM、健康運動指導士（座学講義のみ）、健康運動実践指導者の継続単位が簡単な手続きで、かつ無料で付与されます。

※通常、GFI 教育単位を取得するためには申請料として 5,400 円（1 セミナーあたり）がかかります。

- ②Jafa が受付、受講者名簿の作成、入金確認、受講票メールの送信、資料の印刷と発送等の事務手続きを行います。

※事務局が準備した以外の追加資料のコピー代などはディレクターにてご負担ください。

- ③受講料の 70%が配分されます。（ディレクターへの支払いは開催月の翌々月 10 日頃に行います。会場費、講師料はこの配分で賄っていただきます）

- ④Jafa の広報サポートが受けられます。（WEB サイトや Facebook、一斉メール等）

- ⑤スポーツ（レクリエーション）傷害保険へ加入できます。

※原則として傷害保険はディレクターご自身で手続きしていただきますが、困難な場合は、Jafa の包括契約に組み込むことができます（Jafa の加入する保険として医療費を支給いたします）。保険料は 1 人あたり 50 円となります。Jafa 加入保険を希望する場合は、その旨をご連絡いただき、Director' s セミナーの収益支払時に保険料（参加人数×50 円）を差し引かせていただきます。

3.（形式1）『ディレクター自主開催＝Jafa との共同開催』の手順

開催手順は、次の 3 つです。

- (1) エントリーシートによる開催申請
- (2) 開催準備
- (3) 講習会の開催

指導士、実践指導者の単位を付与する場合は、健体財団の手続きの都合から、開催の 3 ヶ月以上前に Jafa へ開催申請を行ってください。

(1) エントリーシートによる開催申請

- ①エントリーシート（「ラーニングと共通」）に記入します。主な記入事項は対象者（レベル）、効果、狙い、時間等です。
- ②プログラム作成 … 上記に基づいたプログラムを立案します。
・グライディングディスク、ボール、ストレッチバンド、のびのび君などのツールを用いても OK
- ④申請 … エントリーシートを「ディレクティブ制作委員会」へ提出
- ⑤エントリーシートは「ディレクティブ実施委員会」に提出（申請）し、内容が確認されます。
OK の場合 … 自主開催の準備へ進む。
NG の場合 … 修正ポイント等をフィードバックします。

(2) 開催準備

開催準備は、次の 2 つです。

- 1. 開催日時を決める（エントリーシートでは未記入でも可）
- 2. 会場を手配する（エントリーシートでは未記入でも可）
- 3. 開催告知およびチラシ作成と印刷

開催 PR はディレクター自身も SNS 等によって行ってください。

印刷数は Jafa へ確認してください。

印刷後は事務局へ送付してください。

開催地に近接する Jafa 会員、GFI へ DM を発送します。(Jafa 負担)

(3) 講習会の開催

ディレクター自身が講師を務める「Director's セミナー」を開催します。(受付、片付けも含む)

※開催報告書などの提出はありません。

※最少催行人数は任意設定とします。(講師謝金・交通費・諸経費のペイラインを勘案して設定)

4. (形式2) Jafa フィットネスセミナーとは

Jafa が主催するセミナー(登録更新講習会、エクセレンスセミナー等)の会場にて、前日と当日に、ディレクターが内容を構築しかつ講師を務めるセミナーを併催(カップリング)します。この制度の名称を「Jafa フィットネスセミナー」とし、開催時のセミナー名称は、ディレクター自身がネーミングします。

※「Jafa フィットネスセミナー」は制度の名称ですので、告知等に記載しない場合があります。

セミナーの名称には、ディレクターのオリジナリティを反映してください。

「Jafa フィットネスセミナー」は、Jafa 主催セミナーにカップリングしたものです。例えば、登録更新講習会(TK)の場合、前日と TK1 日目と TK2 日目の計 3 日間、1 セミナーずつ開催します(各日 1 クラス)。

タイムスケジュールは、次のように予定します。(会場の条件、スケジュール等によって異なります)

1 日目 (Jafa セミナー前日) 18:00~20:00

2 日目 (Jafa セミナー初日) 18:00~20:00

3 日目 (Jafa セミナー最終日) 18:00~20:00

「Jafa フィットネスセミナー」の開催は 1 日でも、2 日でも、3 日連続でもかまいません。3 日連続で開催する場合の名称として「Jafa 3DAY フィットネスセミナー」のようなネーミングが考えられますが、講習会名はディレクター自身に命名していただきます。

セミナーは、1 日 1 クラス完結型でも、2 日もしくは 3 日連続して開講してもかまいません。

<例 1> 3 日の連続開催が可能な Jafa 主催の講習会

- ・登録更新講習会(東京、大阪、名古屋、福岡など)
 - ・エクセレンスセミナー(東京、大阪、名古屋、福岡など) ※実技会場が確保できた場合
 - ・ハイクラスセミナー(東京、大阪、名古屋、福岡など) ※実技会場が確保できた場合
- ※エントリーは告知日から各講習会開催の 3 ヶ月前とします。

エントリーが複数あった場合は、ディレクティブ実施委員会にて検討し決定します。

<例 2> 1 日あるいは 2 日間の開催が可能な Jafa 主催の講習会

- ・GFI レベルアップ講習会(GFI エグゼミナー資格も保有している方)

<例 3> その他 「Jafa フィットネスセミナー」の開催が可能な講習会

- ・エグティブとの併催(GFI レベルアップ講習会のみ)
- ・Jafa がスポットで行う各種研修会

※各講習会の開催日や会場が確定しましたら、ディレクターへ告知いたします(メール送信)。

5. JAFa フィットネスセミナーとのカップリングのメリット

- ・会場費がかかりません。
- ・受講料収入が得られます。(収益の7割がディレクターへ配分)
- ・広報、単位申請、受付・入金確認・受講票、資料印刷等の事務作業は JAFa 事務局が担当します。
- ・当日は JAFa 事務局員が運営をサポート(会場設営、受付等)します。
- ・開催告知は、JAFa の媒体を活用します。
- ・GFI 教育単位の申請が無料で行えます。
- ・健康運動指導士(健康運動実践指導者)単位の健体財団への手続き不要(事務局が担当)です。
- ・事務作業全般を事務局が担当します。(申込受付・入金管理・単位申請など)
- ・チラシの DM 発送(ヘルスネットワークへの同封/健体財団有資格者への DM など/TK では開催県及び近県へ約 3,000 部発送)を JAFa 負担にて行います。
- ・会場設営、受付等のサポートが受けられます。

6. JAFa フィットネスセミナーの開催手順

『(形式1)ディレクター自主開催』の手順に準じます。

7. 訴求チラシの作成・印刷

「Director's セミナー」の開催告知のチラシは、ディレクター自身が作成・印刷し、取り決めた数を JAFa へ送付してください。

印刷前に、JAFa にて記載内容を確認します。

印刷部数は、JAFa からの DM 発送数とディレクター自身による配布数の合算で決めます。

JAFa からの DM 発送先(数)は、ディレクターと相談して決めます。(例/開催県および隣県の JAFa 会員+GFI+健康運動実践指導者+健康運動指導士など)

〔その他の訴求方法〕

JAFa では可能な限り訴求に努めますが、ディレクター自身による口コミや SNS 等を通じた訴求も有効です。またチラシの印刷は行わず、インターネット(WEB や SNS)による訴求のみでも OK です。

ディレクター自身がセミナーの内容を紹介するビデオメッセージを youtube にアップしたり、Facebook や twitter 等通じて情報の拡散を呼び掛けることも有効です。

ディレクター自身が考えた訴求方法につきましても、JAFa ではサポートしてまいります。



若い世代への訴求は、印刷したチラシよりも、Facebook や LINE での呼び掛けのほうが有効!?

8. アクション② 『Director's セミナー』のオンライン化について

これまでの2つの開催形式

- （形式1）ディレクター自主開催＝JAF A との共同開催
- （形式2）JAF A フィットネスセミナー（JAF A 主催講習会とカップリング）

に加えて

- オンライン・LIVE 配信
- オンライン・期間限定オンデマンド

を新設しました。

「オンライン・LIVE 配信」は、インターネット（ZOOM）を活用したオンラインセミナーをディレクターが講師となってLIVEで行うものです。

「オンライン・期間限定オンデマンド」は、ディレクターが講師となって開催するレッスンやワークショップを撮影した映像をオーサリング（映像編集、テロップ挿入等）して製品化し、期間を定めて配信（販売）するものです。

「オンライン・LIVE 配信」の開催手順等は、従来の『Director's セミナー』の開催の手引きを踏襲します。

「オンライン・LIVE 配信」「オンライン・期間限定オンデマンド」の受講料は、形式1・形式2に準じ、ディレクターメリット（謝金）は以下となります。

時間	セミナー形式	GFI 単位	受講料（税別）	ディレクターメリット（税込）
60分	レッスン または ワークショップ	1.5	一般：3,000円 会員：2,000円	LIVE 配信 受講料収入の70% オンデマンド（買取）18,333円
90分	ワークショップ	2.0	一般：3,500円 会員：2,500円	LIVE 配信 受講料収入の70% オンデマンド（買取）25,643円

★「オンライン・LIVE 配信」はディレクターメリット（謝金）として、受講料収入の70%をお支払いいたします。LIVE 配信の内容をオンデマンドとして配信をする場合は、受講料収入の30%をディレクターへお支払いいたします（原則として視聴開始日の翌々月10日払い）。オンデマンドの編集はJAF A 事務局で行います。

★「オンライン・期間限定オンデマンド」はディレクターメリットとして、60分は18,333円、90分は25,643円にてJAF A の買い上げとさせていただきます。オンデマンド配信を複数回行う場合は、2回目以降、受講料収入の30%をディレクターへお支払いいたします（原則として視聴開始日の翌々月10日払い）。再販する場合は、事務局よりご連絡します。

★オンデマンドの初回配信は、撮影後のオーサリングに1ヵ月程度を要して開始します。オーサリングの段階でテロップ挿入指示や確認等についてディレクターにご協力いただきます。

★LIVE 配信・オンデマンドともに、GFI 単位は付与があります。健康運動指導士・健康運動実践指導者の単位付与はありません。

★LIVE 配信の場合、スポーツレクリエーション傷害保険は、従来の



Director's セミナーのルールを適用します（p6 参照）。オンデマンドは不要とします。

★「Director's セミナー」のオンラインコンテンツ（オンデマンド）は、翌年度の会員特典として再配信する場合があります。

1. アクション③ 『GFI スキルアップセミナー』の立案・実施。

旧 ADI 及び JAF A AQUA の資格更新に付随して設けられたスキルアップセミナー（ブラッシュアップセミナー）に代わる『GFI スキルアップセミナー』を新設します。

GFI 資格の種目ごとに、プログラム内容等を検討し指導マニュアル作成を手がける『GFI スキルアップセミナー 作業部会』を設けます。この作業部会のメンバーは、種目ごとの専門性を鑑みてエグゼミネーターとディレクターから選抜されますが、作業部会への立候補も受付いたします。

gfi_high@jafa-net.or.jp

2. アクション③ 『GFI スキルアップセミナー』について

2021 年 6 月以降から、GFI 資格の初回更新の条件として、「GFI スキルアップセミナー」を必須受講とします。従来の実地で開催するスタイルは、開催地や時期等が限定的になる、GFI 有資格者に十分に育成する機会が提供できないなどの問題がありましたが、これに対応するため、オンデマンド（映像視聴研修）による「GFI スキルアップセミナー」と併せて新規に展開します。詳しくは別紙「ディレクティブ アクション③ GFI スキルアップセミナー 製作者 募集について」をご参照ください。

なお、オンデマンドによる「GFI スキルアップセミナー」が制度化された後に、オンデマンドの内容を実地開催する「GFI スキルアップセミナー」を展開していきます（オンライン LIVE は現地開催が困難な場合に展開の可能性あり）。実地開催およびオンライン LIVE の講師を希望する方には、そのための事前研修を受けていただきます。

ディレクティブとして自主開催の場合、ディレクターのメリット（謝金）は、受講料収入の 70%を予定しています。

「GFI スキルアップセミナー」の構築は「GFI ディレクター」、講師を担当できるのは「GFI ディレクター」および「GFI エグゼミネーター」とします（ともに事前研修が必須）。

「GFI スキルアップセミナー」の講座一覧は、詳細が決まり次第、お知らせいたします。

1. アクション④ 『Dライター』 ヘルスネットワーク、WEB サイト等への寄稿。

『Dライター』とは、ヘルスネットワーク等の Jafa の媒体にディレクターがライターとして登録する制度です。『Dライター』として登録することで、テーマ原稿の執筆や誌面企画の提案、Jafa 会員からの質問（相談）への回答等を行っていただきます。

具体的には、以下の 2 つのコーナーを D ライターによるヘルスネットワークの連載記事として 2019 年 4 月号以降に展開いたします。

『Dライター』としての登録は、<コーナー①>または<コーナー②>、あるいは両方に寄稿したいかを、主題と概要を記して下記へメールしてください。

kouhou <kouhou@jafa-net.or.jp>

<コーナー①> GFI セルフテスト（隔月＝偶数号連載）

～GFI ディレクターによるグループエクササイズ指導のヒント～

- テーマ：GFI6 種目のいずれかに関連していること
- 本文と設問の難度：指導歴の浅い会員でも理解できる程度
- 文字数：

<本文>

- ・ 3,000～3,500 字程度
- ・ 図表や写真を 2～6 点程度挿入できます。（必要に応じて出典を明記してください）
- ・ 図表は Jafa のテキストからの引用でしたら「p ●の図▲」とご指示ください。

<テスト問題>

- ・ 本文の理解度を確認する問題（回答択一式）を 5 問お作りください。
- ・ 選択肢は、2～4 肢（a. b. c. d）にしてください。選択肢の数は統一しなくても結構です。
- ・ 問題文は原則 50 字以内、選択肢は 1 つにつき 35 字以内でお書きください。

■文体：「です・ます」調

■入稿締切：掲載号発行の 35～40 日前（4/1 号の場合、2/25 が締め切り）

■著者校正：1 回行っていただきます（3 月中旬頃）。

■原稿料：30,000 円（税込／振込予定日：掲載号の翌々月 10 日、4/1 号の場合は 6/10）

■備考：オリジナル原稿をご用意ください。他媒体への掲載（予定）原稿はご遠慮ください。

機関誌の掲載記事を当協会ウェブサイト等へ転載することがありますのでご了承ください。

★『J ラーニング』と連携（タイアップ記事）する場合があります。

<テーマ 2>（ディレクターの活動事例紹介記事）

フィットネス指導の新しいカタチ ～未来を見据えたフィットネス指導者の活動事例集～

■掲載：毎号

■スペース：見開き 2 頁

■コーナーの主旨と内容

フィットネス指導者としての未来に不安や迷いを抱える会員が増えているようです。コーナーの筆者には、フィットネス指導者としてスタートしてからどのように活動の幅を広げてきたか、ターニング

ポイントはどこだったか、描いているビジョンはどのようなものか、その実現のためにどんな準備しているかなど、会員の参考になるような事例をご紹介ください。

なお、先日「フィットネス指導者が予測する、10年後のフィットネス」をテーマにアンケート行いました。執筆のご参考になるかもしれませんので、リンクの URL を以下に記載します。

<http://www.jafanet.jp/hnblog/2019/01/3010.html>

■文字数など

- ・現在の活動内容について（200～300字）
 - ・年表
 - ・本文（年表の解説や、今後のキャリアビジョンについて：800～1,200字）
- ※レイアウトイメージをご参照ください。

■写真

- ・顔写真と活動の様子がわかる写真（あれば過去と現在のもの）
- ・その他、本文に関連する写真（例：仕事の必須アイテムやプライベートシーンなど）

■入稿形式：E-Mail でのデータ入稿（Word ファイルや JPEG データ など）

■入稿締切：掲載号発行の 35～40 日前（4/1 号の場合、2/25 が締め切り）

■校正：ゲラの段階でメール（PDF 添付）（3 月中旬）

■ご謝金：12,000 円（税込／お振込予定日：発行月の翌々月 10 日）

レイアウトイメージ

「Dライター」の登録者には、提案以外のテーマについても寄稿を依頼する場合があります。

また、「Dライター」の登録が少ない場合や、寄稿テーマに関する専門性等を考慮して、登録者以外のディレクターに寄稿依頼をする場合がありますので、その際はご協力のほどお願いいたします。

ディレクティブ エントリーシート

申請日：20 年 月 日 ()

申請者：

1. エントリー事項 ※カッコに○

j ラーニング ディレクターオリジナルプログラム ()

Director's セミナー 形式1 自主開催=Jafa 共同開催 ()

形式2 Jafa フィットネスセミナー ()

新規 オンラインLIVE 配信 ()

新規 オンラインオンデマンド ()

新規 オンライン配信後のオンデマンド ()

※開催希望(予定)時期 年 月 日

2. プログラムのタイトル(セミナーの名称)

講師：

3. プログラムが関連する GFI 種目 ※カッコに○ (複数可)

ADBI ()、ADI ()、SEBI ()、SEI ()、REBI ()、REI ()

AQBI ()、AQI ()、AQWBI ()、AQWI ()、WEBI ()、WEI ()

4. プログラムの特徴(解説) ※下線部に記入(行を増やしても可)

5. 講習目標 ※下線部に記入(行を増やしても可)

(1) 受講者に習得してほしいこと

(2) 現場指導で活用できること

6. 準備事項(資料、備品等)

・受講前の準備の有無 ある () / ない () ※ある場合は下線部に記述

・レジユメの有無 ある () / ない () ※ある場合は本紙と合わせて提出

・備品の有無 ある () / ない () ※ある場合は下線部に記述

7. 指導の流れ／指導案

※設定した時間をどのように展開するか。

※自己紹介、プログラムの概要説明を含む（冒頭に3分以内）

経過 時間	講習内容	ポイント説明	備考 (楽曲や備品の使用等)

7. 指導の流れ／指導案 ※90分間をどのように展開するか。

※自己紹介、プログラムの概要説明を含む（冒頭に3分以内）

経過時間	講習内容	ポイント説明	備考 (楽曲や備品の使用等)
～3	挨拶 自己紹介 プログラムの概要説明	特徴、目的、効果等を説明	CDデッキ(ピッチコン必要)、鏡
3～6	講習会の内容とプログラムの流れを説明	アップ、メイン、ダウンをダイジェストで体験	CDで音楽を流す
6～20	プログラム体験	アップ、メイン、ダウンのポイント解説と実技を交えて説明	
20～50	パート別の解説	習得度合いを確認	
50～70	ドリル形式で指導の練習		
70～85	発表	習得した内容を実演し、ポイントとなることを口頭で説明	
85～90	エンディング	質疑応答、ポイントの確認	